

輝く未来へ今、袋井が動き出す！～挑戦するDNAを呼び起こせ～

発行日：令和元年11月18日



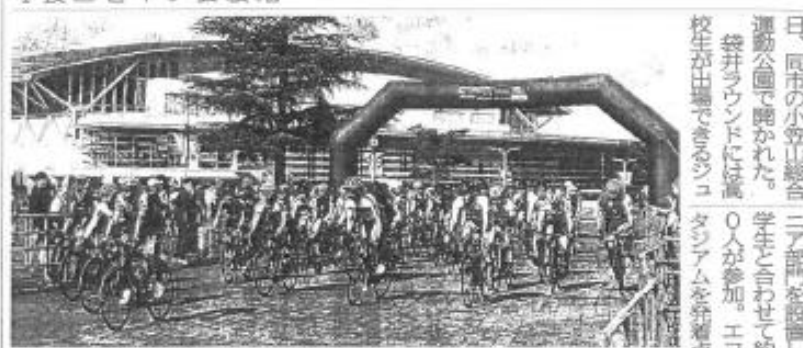
自転車を活かしたまちづくり ～学生×ECOPA編～

2019.11.5 静岡新聞（朝刊）

- 日時
2019年11月4日（月）
午前10時50分
- 場所
小笠山総合運動公園
「エコパ」
- 主催
日本学生自転車競技連盟
袋井市
- 主管
東海道どまん中
袋井ラウンド実行委員会

全国の大学生が各地で年間12レースの戦績を誇る自転車競技大会「全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ」の第7戦東海道どまん中袋井ラウンド「日本学生自転車競技連盟、袋井市主催」が4

大学生ら自転車で疾走 袋井でロードレース



号砲が鳴り、一斉にスタートを切る選手
 = 4日午後、袋井市の小笠山総合運動公園

日、同市の小笠山総合ニア部門を設置し、大それた24、32、40キロの3クラスで健闘を競った。本県からは東立磐田北高3年の寺田言騎選手（袋井市）もオープンに参加した。

会場では、伊豆サイクルスポーツセンターが「おもしろ自転車」の乗車体験コーナーを設け、市民らが多様な自転車を体験した。（袋井支局・中根優介）



市職担当者

今年は新たに中高生を対象とした「ジュニアの部」新設。大会をきっかけに「自転車のまち袋井」の名前が全国に広がるように取り組んでいきたいです。